

# 一般廃棄物処理施設の維持管理状況の情報の公表

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項の規定に基づき、維持管理に関する情報を公表します。

施設名称 十和田ごみ焼却施設  
設置場所 青森県十和田市大字伝法寺字大窪 60 番地 3  
設置者名 十和田地域広域事務組合 管理者 小山田 久  
問合せ先 十和田地域広域事務組合 事務局業務課

当該一般廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報（公表すべき維持管理の状況に関する情報）

## 1. 処分した一般廃棄物の種類及び各月ごとの数量

2019 年度

(単位：t)

一般廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
可燃ごみ	2,856.54	3,018.25	3,041.42	3,079.79	3,112.43	3,107.49	3,097.54	2,737.26	3,178.05	3,032.29	2,827.71	3182.67

## 2. 煙突から排出される排ガス中の測定に関する事項（環境省令第四条の五第一項第二号カの規定による測定に関する事項）及びその他測定に関する事項

### (1) ダイオキシン類濃度

測定項目 排ガス中のダイオキシン類濃度 測定回数 2 炉×1 回/年

2019 年度

項目	測定に係る排ガスを採取した位置	測定に係る排ガスを採取した年月日	測定の結果の得られた年月日	測定の結果 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	排出基準 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)
1号炉のダイオキシン類濃度	バグフィルタ出口（煙突入口）	令和元年8月1日	令和元年9月5日	0.0044	5
2号炉のダイオキシン類濃度	バグフィルタ出口（煙突入口）	令和元年8月2日	令和元年9月5日	0.016	5

## (2) ばい煙測定

測定項目 ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素  
測定回数 2 炉×2 回/年

2019 年度

(測定を行った位置：煙突入口)

項 目	単 位	分 析 結 果				参 考 基 準
		1 回 目		2 回 目		
		1 号 炉	2 号 炉	1 号 炉	2 号 炉	
測定日	—	4 月 16 日	4 月 16 日	10 月 15 日	10 月 15 日	—
結果の得られた年月日	—	4 月 26 日	4 月 26 日	10 月 28 日	10 月 28 日	—
ガスの温度	℃	172	173	170	170	—
平均流速	m/sec	11	11	12	12	—
平均水分量	%	33	26	28	24	—
湿りガス量	m <sup>3</sup> N/h	22000	21000	24000	24000	—
乾きガス量	m <sup>3</sup> N/h	15000	16000	17000	18000	—
硫黄酸化物濃度	volppm	9.1	4.7	13	8.8	—
硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> N/h	0.14	0.073	0.22	0.16	※1
ばいじん濃度 実測値	g/m <sup>3</sup> N	0.0012	0.0008	0.001	0.0006	—
ばいじん濃度 12%換算値	g/m <sup>3</sup> N	0.0014	0.0009	0.0014	0.0008	0.25
塩化水素濃度 実測値	mg/m <sup>3</sup> N	26	14	2.6	22	—
塩化水素濃度 12%換算値	mg/m <sup>3</sup> N	30	16	3.5	31	700
窒素酸化物濃度 実測値	volppm	96	110	79	84	—
窒素酸化物濃度 12%換算値	volppm	110	120	110	120	250

※1 硫黄酸化物基準排出量 (m<sup>3</sup>N/h)：平成 31 年 4 月 16 日測定時の 1 号炉は 70 以下、2 号炉は 71 以下  
令和元年 10 月 15 日測定時の 1 号炉は 72 以下、2 号炉は 75.02 以下

## (3) 焼却灰測定

測定項目 熱灼減量 測定回数 12 回/年

2019 年度

年月日	4 月 5 日	5 月 10 日	6 月 7 日	7 月 5 日	8 月 2 日	9 月 6 日
熱灼減量 (W/W%)	5.28	5.10	5.80	6.17	7.50	5.14
年月日	10 月 4 日	11 月 1 日	12 月 6 日	1 月 10 日	2 月 7 日	3 月 6 日
熱灼減量 (W/W%)	5.18	5.84	3.42	4.72	4.90	4.14

(4) ごみ質分析

分析項目 種類組成、単位容積重量、三成分、低位発熱量

分析回数 4回/年

2019年度

項目		単位	分析結果			
採取日		—	5月23日	8月22日	11月21日	2月20日
結果を得られた年月日		—	5月30日	8月30日	11月28日	2月27日
天候		—	晴れ	曇り	晴れ	晴れ
気温		℃	25	25	7	7
種類組成	紙、布類	Wt%	36.32	25.55	42.05	39.06
	ビニール、合成樹脂、ゴム、皮革類	Wt%	20.18	31.02	17.06	22.97
	木、竹、わら類	Wt%	5.44	4.83	0.92	0.85
	厨芥類	Wt%	36.18	29.02	29.76	32.34
	不燃物類	Wt%	1.27	4.05	2.17	0.92
	その他	Wt%	0.61	5.53	8.04	3.86
単位体積重量		kg/m <sup>3</sup>	163.8	204.8	210.7	162.0
三成分	水分	Wt%	58.38	58.03	53.02	56.88
	灰分	Wt%	4.54	5.37	6.46	2.28
	可燃分	Wt%	37.08	36.60	40.52	40.84
低位発熱量 (実測値)		Kcal/kg	1,410	1,550	1,360	1,510

3. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った年月日

2019年度

項目	除去を行った年月日
冷却設備にたい積したばいじん	1号炉：令和元年11月21日、2号炉：令和2年2月27日
排ガス処理設備にたい積したばいじん	1号炉：令和元年11月22日、2号炉：令和2年2月26日

施設名称 五戸ごみ焼却施設  
 設置場所 青森県三戸郡五戸町大字倉石中市字前新田 28 番地 87  
 設置者名 十和田地域広域事務組合 管理者 小山田 久  
 問合せ先 十和田地域広域事務組合 事務局業務課

五戸ごみ焼却施設は、広域化により施設を使用しなくなったため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 9 条第 3 項の規定により、一般廃棄物処理施設休止の届け出をしています。

休止の年月日 平成 15 年 3 月 7 日

施設名称 十和田最終処分場  
 設置場所 青森県十和田市大字切田字西大沼平 1 番地 323  
 設置者名 十和田地域広域事務組合 管理者 小山田 久  
 問合せ先 十和田地域広域事務組合 事務局業務課

当該一般廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報（公表すべき維持管理の状況に関する情報）

1. 埋め立てた一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

2019 年度

(単位：t)

一般廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

2. 最終処分基準省令第一条第二項第七号の規定による点検に関する次に掲げる事項

2019 年度

項目	点検を行った年月日	点検を行った結果	擁壁等が損壊するおそれがあると認められた場合	
			措置を講じた年月日	講じた措置の内容
埋め立てる一般廃棄物の流出を防止するための擁壁等	令和元年 7月23日	異常なし	該当なし	該当なし

3. 最終処分基準省令第一条第二項第十四号ロの規定による点検に関する次に掲げる事項

2019年度 浸出水処理設備の機能点検

点検を行った年月日	平成31年 4月30日	令和元年 5月31日	令和元年 6月29日	令和元年 7月31日	令和元年 8月30日	令和元年 9月30日	令和元年 10月31日	令和元年 11月30日	令和元年 12月30日	令和2年 1月31日	令和2年 2月28日	令和2年 3月31日
点検結果	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
異状を認めた場合の措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

4. 最終処分基準省令第一条第二項第十号及び第十四号ハ並びにダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令（平成十二年総理府厚生省令第二号。以下「維持管理基準省令」という。）第一条第一号及び第三号ロの規定による水質検査に関する次に掲げる事項

ダイオキシン類濃度

2019年度

項目	採取した場所	採取した年月日	測定結果の得られた年月日	測定結果 (pg-TEQ/L)	基準 (pg-TEQ/L)
放流水	処分場放流水マス	令和元年7月19日	令和元年8月21日	0.018	(排出基準) 10
上方地下水	処分場周辺井戸水	令和元年7月19日	令和元年8月21日	0.096	(環境基準) 1
下方地下水	処分場南東端	令和元年7月19日	令和元年8月21日	0.064	(環境基準) 1

5. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第四条の五の二第四号リの規定による次に掲げる事項

2019年度

項目	算出年月日	残余容量(m <sup>3</sup> )
残余埋立容量	令和2年 3月31日	15,555

## 十和田最終処分場・放流水

項目	単位	分析結果													※1 基準値
採取日	—	4月5日	5月10日	6月7日	7月5日	8月2日	9月6日	10月4日	11月1日	12月6日	1月10日	2月7日	3月6日	—	
結果を得られた日	—	4月12日	5月17日	6月19日	7月16日	8月27日	9月18日	10月15日	11月11日	12月16日	1月21日	2月18日	3月13日	—	
天候	—	曇り	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	—	
現地測定	気温	℃	10.0	22.0	18.0	21.0	33.0	26.0	21.0	15.0	0.0	1.0	-2.0	3.0	—
	水温	℃	11.6	13.8	15.0	13.7	15.2	15.1	14.1	13.5	12.5	11.8	9.1	11.3	—
	透視度	度	16	12	22	30以上	20	30以上	30以上	26	26	30以上	30以上	30以上	—
水素イオン濃度	—	7.8	7.9	7.5	7.5	7.3	7.3	7.3	7.4	7.4	7.1	7.1	7.1	5.8以上 8.6以下	
〃 測定時水温	℃	19.0	21.0	22.0	20.0	23.0	21.0	21.0	19.0	16.0	16.0	17.0	16.0	—	
電気伝導率	mS/m	130	130	120	100	99	95	91	110	120	100	85	120	—	
生物化学的酸素要求量	mg/L	0.50	1.10	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	1.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	60以下	
化学的酸素要求量	mg/L	3.3	3.3	3.0	3.2	3.1	2.8	2.1	2.2	3.2	2.0	2.3	2.4	90以下	
浮遊物質量	mg/L	17	26	16	9	9	6	8	9	6	5	3	<1	60以下	
窒素含有量	mg/L	4.9	4.7	4.5	3.2	3.6	3.3	3.2	3.7	3.7	3.5	2.9	3.2	120 (日間平均60) 以下	
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	日間平均 3000個/cm <sup>3</sup> 以下	
アルキル水銀化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.0005	—	—	—	—	—	—	—	※2 検出されないこと	
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.0005	—	—	—	—	—	—	—	0.005以下	
カドミウム及びその化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.0003	—	—	—	—	—	—	—	カドミウム 0.1以下	
鉛及びその化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.005	—	—	—	—	—	—	—	鉛 0.1以下	
有機燐化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.1	—	—	—	—	—	—	—	1以下	
六価クロム化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.04	—	—	—	—	—	—	—	六価クロム 0.5以下	
砒素及びその化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.005	—	—	—	—	—	—	—	砒素 0.1以下	
シアン化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.1	—	—	—	—	—	—	—	シアン 1以下	
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	—	—	—	—	<0.0005	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下	
トリクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	<0.001	—	—	—	—	—	—	—	0.3以下	
テトラクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	<0.001	—	—	—	—	—	—	—	0.1以下	
ジクロロメタン	mg/L	—	—	—	—	<0.002	—	—	—	—	—	—	—	0.2以下	
四塩化炭素	mg/L	—	—	—	—	<0.0002	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	<0.0004	—	—	—	—	—	—	—	0.04以下	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	<0.002	—	—	—	—	—	—	—	1以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	<0.004	—	—	—	—	—	—	—	0.4以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	<0.1	—	—	—	—	—	—	—	3以下	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	<0.0006	—	—	—	—	—	—	—	0.06以下	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	—	—	—	—	<0.0002	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下	
チウラム	mg/L	—	—	—	—	<0.0006	—	—	—	—	—	—	—	0.06以下	
シマジン	mg/L	—	—	—	—	<0.0003	—	—	—	—	—	—	—	0.03以下	
チオベンカルブ	mg/L	—	—	—	—	<0.002	—	—	—	—	—	—	—	0.2以下	
ベンゼン	mg/L	—	—	—	—	<0.001	—	—	—	—	—	—	—	0.1以下	
セレン及びその化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.001	—	—	—	—	—	—	—	セレン 0.1以下	
ほう素及びその化合物	mg/L	—	—	—	—	0.17	—	—	—	—	—	—	—	※3 ほう素50以下	
ふっ素及びその化合物	mg/L	—	—	—	—	<0.05	—	—	—	—	—	—	—	※3 ふっ素15以下	
アンモニア・アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	—	—	—	—	1.6	—	—	—	—	—	—	—	200以下	
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/L	—	—	—	—	<0.5	—	—	—	—	—	—	—	5以下 (鉱油)	
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	mg/L	—	—	—	—	0.6	—	—	—	—	—	—	—	30以下 (動植物)	
フェノール類含有量	mg/L	—	—	—	—	<0.02	—	—	—	—	—	—	—	5以下	
銅含有量	mg/L	—	—	—	—	<0.01	—	—	—	—	—	—	—	3以下	
亜鉛含有量	mg/L	—	—	—	—	<0.01	—	—	—	—	—	—	—	※4 2以下	
溶解性鉄含有量	mg/L	—	—	—	—	0.07	—	—	—	—	—	—	—	10以下	
溶解性マンガン含有量	mg/L	—	—	—	—	0.14	—	—	—	—	—	—	—	10以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	—	—	—	—	<0.05	—	—	—	—	—	—	—	0.5以下	
クロム含有量	mg/L	—	—	—	—	<0.02	—	—	—	—	—	—	—	2以下	
燐含有量	mg/L	—	—	—	—	0.04	—	—	—	—	—	—	—	16(日間平均 8) 以下	

## 備考

- ・※1 「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」別表第1下欄に掲げる基準値。
- ・※2 「検出されないこと」とは、環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。
- ・※3 「海域以外に排出する場合」に掲げる基準値。
- ・※4 「排水基準を定める省令等の一部を改正する省令について」(平成18年11月11日)により、平成18年12月11日から亜鉛含有量の基準は、2mg/L以下。





## 十和田最終処分場・流出水

項目	単位	分析結果													報告下限値	※1 基準値
		4月5日	5月10日	6月7日	7月5日	8月2日	9月6日	10月4日	11月1日	12月6日	1月10日	2月7日	3月6日			
採取日	—	4月5日	5月10日	6月7日	7月5日	8月2日	9月6日	10月4日	11月1日	12月6日	1月10日	2月7日	3月6日	—	—	
結果を得られた日	—	4月12日	5月17日	6月19日	7月16日	8月27日	9月18日	10月15日	11月11日	12月16日	1月21日	2月18日	3月13日	—	—	
天候	—	曇り	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	—	—	
現地測定	気温	℃	10.0	22.0	18.0	21.0	33.0	26.0	21.0	15.0	0.0	1.0	-2.0	3.0	0.1	—
	水温	℃	10.8	12.3	12.6	12.7	14.4	13.3	12.9	11.8	12.7	9.6	8.4	10.2	0.1	—
	透視度	度	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	1	—
水素イオン濃度	—	7.3	7.1	7.2	7.1	7.2	7.1	7.1	7.2	7.2	7.1	7.1	7.2	—	5.8以上 8.6以下	
〃 測定時水温	℃	19.0	20.0	22.0	21.0	23.0	21.0	21.0	19.0	16.0	16.0	16.0	16.0	0.1	—	
電気伝導率	mS/m	60	63	51	58	51	45	44	55	58	48	49	57	1	—	
生物化学的酸素要求量	mg/L	1.60	1.40	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.6	<0.5	0.5	1.0	<0.5	<0.5	0.5	60以下	
化学的酸素要求量	mg/L	2.7	2.4	1.6	1.4	2.0	1.8	1.3	1.3	1.8	1.4	1.7	1.8	0.5	90以下	
浮遊物質量	mg/L	7	8	4	4	3	1	2	3	3	3	6	2	1	60以下	
窒素含有量	mg/L	4.5	4.3	4.4	3.8	4.2	3.9	3.9	3.8	3.9	3.9	3.8	3.4	1	120 (日間平均 60) 以下	
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	日間平均 3000個/cm <sup>3</sup> 以下	

備考

・※1 「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」別表第1下欄に掲げる基準値。

施設名称 五戸第二最終処分場  
 設置場所 青森県三戸郡五戸町大字倉石中市字前新田 28 番地 87  
 設置者名 十和田地域広域事務組合 管理者 小山田 久  
 問合せ先 十和田地域広域事務組合 事務局業務課

当該一般廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報（公表すべき維持管理の状況に関する情報）

1. 埋め立てた一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

2019 年度

(単位：t)

一般廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
カレット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
焼却灰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
残渣	75.20	29.51	4.41	1.93	0.26	55.79	53.96	61.20	50.37	37.90	35.94	61.13
不適物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処理灰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 最終処分基準省令第一条第二項第七号の規定による点検に関する次に掲げる事項

2019 年度

項目	点検を行った年月日	点検を行った結果	擁壁等が損壊するおそれがあると認められた場合	
			措置を講じた年月日	講じた措置の内容
埋め立てる一般廃棄物の流出を防止するための擁壁等	令和元年 7月23日	異常なし	該当なし	該当なし

3. 最終処分基準省令第一条第二項第九号の規定による点検に関する次に掲げる事項

2019 年度

項目	点検を行った年月日	点検を行った結果	遮水工の遮水効果が低下するおそれがあると認められた場合	
			措置を講じた年月日	講じた措置の内容
保有水等の埋立地からの浸出を防止するための遮水工	令和元年 7月23日	異常なし	該当なし	該当なし

4. 最終処分基準省令第一条第二項第十四号ロの規定による点検に関する次に掲げる事項

2019 年度 浸出水処理設備の機能点検

点検を行った年月日	平成31年 4月30日	令和元年 5月31日	令和元年 6月29日	令和元年 7月31日	令和元年 8月30日	令和元年 9月30日	令和元年 10月31日	令和元年 11月30日	令和元年 12月30日	令和2年 1月31日	令和2年 2月28日	令和2年 3月31日
点検結果	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
異状を認めた場合の措置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

5. 最終処分基準省令第一条第二項第十号及び第十四号ハ並びにダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める省令（平成十二年総理府厚生省令第二号。以下「維持管理基準省令」という。）第一条第一号及び第三号ロの規定による水質検査に関する次に掲げる事項

ダイオキシン類濃度

2019 年度

項目	採取した場所	採取した年月日	測定結果の得られた年月日	測定結果 (pg-TEQ/L)	基準 (pg-TEQ/L)
放流水	水処理棟 1F 放流槽	令和元年 7月 19日	令和元年 8月 21日	0.013	(排出基準) 10
上方地下水	工場棟 1F	令和元年 7月 19日	令和元年 8月 21日	0.049	(環境基準) 1
下方地下水	処分場北東端	令和元年 7月 19日	令和元年 8月 21日	0.060	(環境基準) 1

6. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第四条の五の二第四号リの規定による次に掲げる事項

2019 年度

項目	算出 年月日	残余容量(m <sup>3</sup> )
残余 埋立容量	令和2年 3月31日	26,173

## 五戸第二最終処分場・放流水

項目	単位	分析結果													※1 基準値
		4月5日	5月10日	6月7日	7月5日	8月2日	9月6日	10月4日	11月1日	12月6日	1月10日	2月7日	3月6日		
採取日	—	4月5日	5月10日	6月7日	7月5日	8月2日	9月6日	10月4日	11月1日	12月6日	1月10日	2月7日	3月6日	—	
結果を得られた日	—	4月12日	5月17日	6月19日	7月25日	8月27日	9月18日	10月15日	11月11日	12月16日	1月21日	2月18日	3月13日	—	
天候	—	曇り	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	—	
現地測定	気温	℃	9.0	22.0	18.0	20.0	33.0	25.0	20.0	15.0	0.0	1.0	-2.0	3.0	—
	水温	℃	12.4	15.2	17.1	18.1	23.0	21.2	20.1	18.1	11.9	8.7	12.5	11.2	—
	透視度	度	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	—
水素イオン濃度	—	7.4	7.4	7.3	7.5	7.2	7.3	7.5	7.5	7.5	7.3	7.6	7.6	5.8以上 8.6以下	
〃 測定時水温	℃	19.0	22.0	23.0	22.0	26.0	24.0	22.0	21.0	15.0	15.0	19.0	18.0	—	
電気伝導率	mS/m	1,600	1,400	1,400	1,400	1,300	1,200	1,200	1,200	1,500	1,500	1,500	1,300	1,300	—
生物化学的酸素要求量	mg/L	1.9	1.4	0.7	1.0	<0.5	<0.5	0.5	5.6	0.5	0.5	0.8	1.8	0.8	60以下
化学的酸素要求量	mg/L	18	18	21	23	14	11	12	28	22	20	22	12	90以下	
浮遊物質量	mg/L	2	<1	1	1	2	<1	3	<1	1	2	4	<1	60以下	
窒素含有量	mg/L	26	24	27	19	20	19	19	28	25	24	24	19	120 (日間平均60) 以下	
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	日間平均3000個/cm <sup>3</sup> 以下	
カルシウム濃度	mg/L	1,100	930	940	1,100	1,100	1,100	1,000	1,400	1,500	1,300	1,200	1,300	—	
アルキル水銀化合物	mg/L	—	—	—	<0.0005	—	—	—	—	—	—	—	—	※2 検出されないこと	
水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	mg/L	—	—	—	<0.0005	—	—	—	—	—	—	—	—	0.005以下	
カドミウム及びその化合物	mg/L	—	—	—	0.0010	—	—	—	—	—	—	—	—	カドミウム 0.1以下	
鉛及びその化合物	mg/L	—	—	—	<0.005	—	—	—	—	—	—	—	—	鉛 0.1以下	
有機燐化合物	mg/L	—	—	—	<0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	1以下	
六価クロム化合物	mg/L	—	—	—	<0.04	—	—	—	—	—	—	—	—	六価クロム 0.5以下	
砒素及びその化合物	mg/L	—	—	—	<0.005	—	—	—	—	—	—	—	—	砒素 0.1以下	
シアン化合物	mg/L	—	—	—	<0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	シアン 1以下	
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	—	—	—	<0.0005	—	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下	
トリクロロエチレン	mg/L	—	—	—	<0.001	—	—	—	—	—	—	—	—	0.3以下	
テトラクロロエチレン	mg/L	—	—	—	<0.001	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1以下	
ジクロロメタン	mg/L	—	—	—	<0.002	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2以下	
四塩化炭素	mg/L	—	—	—	<0.0002	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	—	—	—	<0.0004	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04以下	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	<0.002	—	—	—	—	—	—	—	—	1以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	<0.004	—	—	—	—	—	—	—	—	0.4以下	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	<0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	3以下	
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	<0.0006	—	—	—	—	—	—	—	—	0.06以下	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	—	—	—	<0.0002	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下	
チウラム	mg/L	—	—	—	<0.0006	—	—	—	—	—	—	—	—	0.06以下	
シマジン	mg/L	—	—	—	<0.0003	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03以下	
チオベンカルブ	mg/L	—	—	—	<0.002	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2以下	
ベンゼン	mg/L	—	—	—	<0.001	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1以下	
セレン及びその化合物	mg/L	—	—	—	<0.001	—	—	—	—	—	—	—	—	セレン 0.1以下	
ほう素及びその化合物	mg/L	—	—	—	0.18	—	—	—	—	—	—	—	—	※3 ほう素 5.0以下	
ふっ素及びその化合物	mg/L	—	—	—	<0.05	—	—	—	—	—	—	—	—	※3 ふっ素 15以下	
アンモニア・アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/L	—	—	—	11.0	—	—	—	—	—	—	—	—	200以下	
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/L	—	—	—	<0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	5以下 (鉱油)	
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	mg/L	—	—	—	<0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	30以下 (動植物)	
フェノール類含有量	mg/L	—	—	—	<0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	5以下	
銅含有量	mg/L	—	—	—	0.01	—	—	—	—	—	—	—	—	3以下	
亜鉛含有量	mg/L	—	—	—	0.07	—	—	—	—	—	—	—	—	※4 2以下	
溶解性鉄含有量	mg/L	—	—	—	0.03	—	—	—	—	—	—	—	—	10以下	
溶解性マンガン含有量	mg/L	—	—	—	<0.01	—	—	—	—	—	—	—	—	10以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	—	—	—	<0.05	—	—	—	—	—	—	—	—	0.5以下	
クロム含有量	mg/L	—	—	—	<0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	2以下	
燐含有量	mg/L	—	—	—	<0.02	—	—	—	—	—	—	—	—	16(日間平均 8)以下	

## 備考

- ・※1 「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」別表第1下欄に掲げる基準値。
- ・※2 「検出されないこと」とは、環境大臣が定める方法により検査した場合において、その結果が当該検査方法の定量限界を下回ることをいう。
- ・※3 「海城以外に排出する場合」に掲げる基準値。
- ・※4 「排水基準を定める省令等の一部を改正する省令について」（平成18年11月11日）により、平成18年12月11日から亜鉛含有量の基準は、2mg/L以下。



